TOSHIBA

東芝HDD&DVDビデオレコーダー

RD-XS57

接続・設定早わかり

本紙では基本的な接続と設定について説明しています。

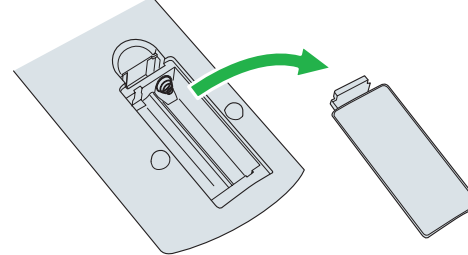
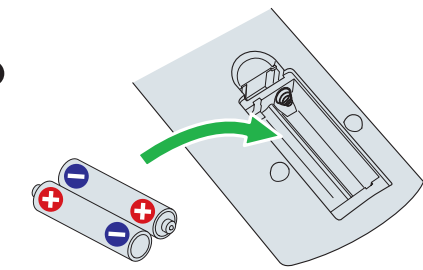
本機とテレビを接続しましょう

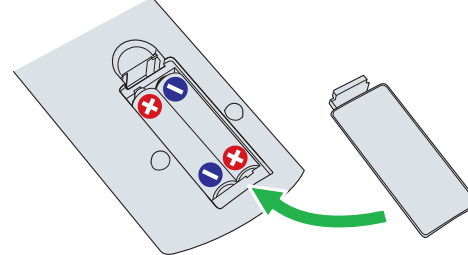
1 箱の中身を確認します

本体 1台

ワイヤレスリモコン 1個
（単四乾電池2個）

電源コード 1本

同軸ケーブル（75Ω） 1本

映像・音声接続コード 1本

- 本紙（接続・設定早わかり）
- 基本操作早わかり
- 取扱説明書 - 接続・設定編
- 取扱説明書 - 操作編
- RD-Style ガイドブック

3 リモコンに乾電池を入れます

1. ふたをはずす

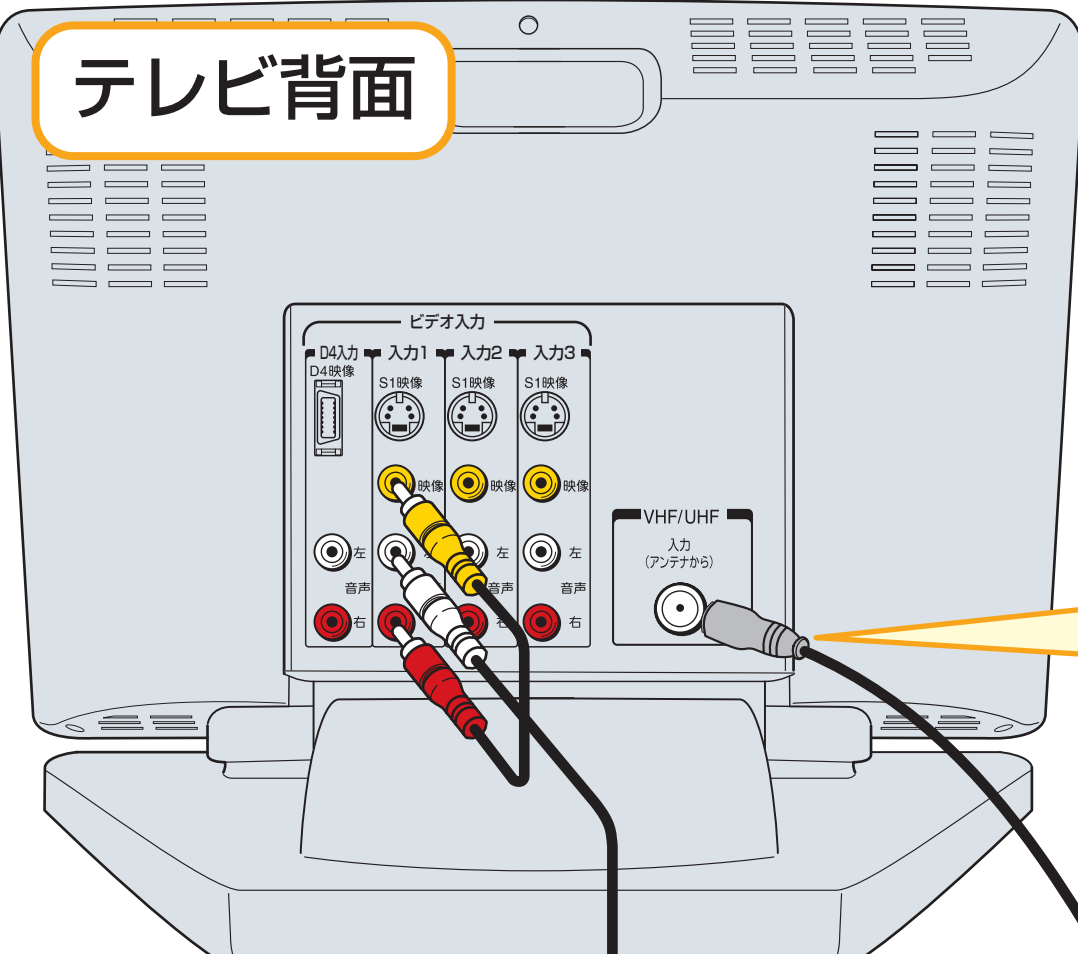
2. 乾電池を入れる

3. ふたを閉める

4 本機のリモコンでテレビを操作するには

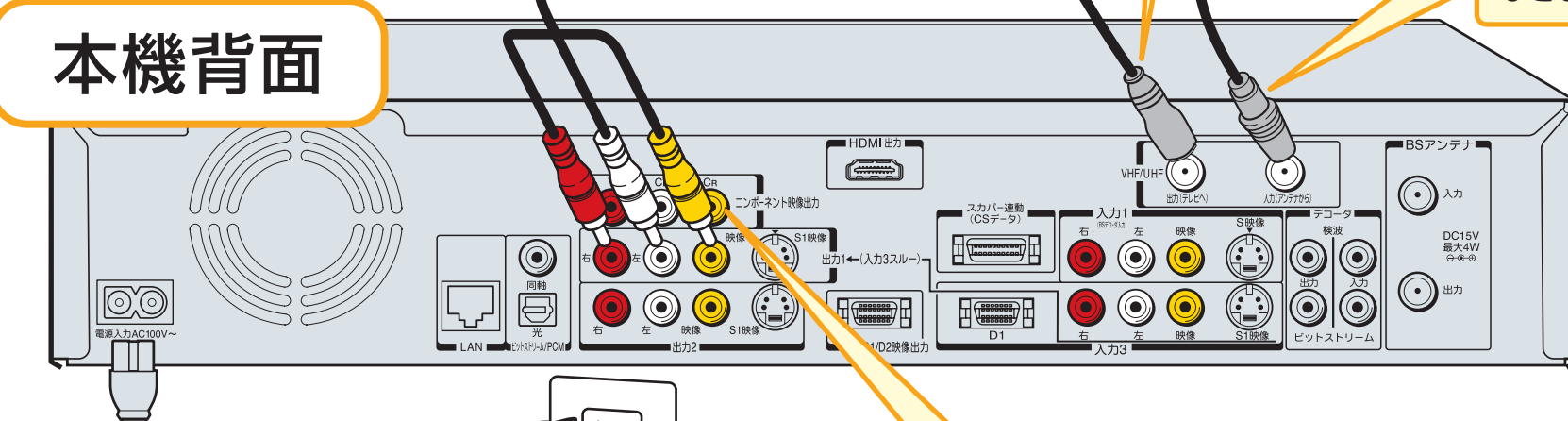
（初期設定は「東芝00」に設定されています。）

1. 「モード」を押したまま、テレビのメーカー番号を番号ボタンで入力する

メーカー	メーカー番号
東芝	00
松下A	01
松下B	02
日立	03
三菱	04
シャープ	05
日本ビクター	06

メーカー	メーカー番号
三洋A	07
三洋B	08
ソニー	09
NEC	10
富士通ゼネラル	11
パイオニア	12

2. 「モード」から指を離す

メーカー番号が設定されます。

2 アンテナ・テレビと接続します

■ワイドテレビと接続するときは

映像（黄色）・音声接続コードのかわりに、S 映像接続コード(市販品)でテレビのS1 映像入力端子と接続します。

➡ 接続・設定編 14 ページをご覧ください。

D 端子付きテレビの場合は、D 端子ケーブル（市販品）で接続する方法もあります。

➡ 接続・設定編 15 ページをご覧ください。

■AVアンプと接続するときは

ドルビーデジタル、DTS音声に対応したAVアンプと接続するには、光デジタルケーブル（市販品）またはHDMIケーブル（市販品）で接続します。

➡ 接続・設定編 15、16 ページをご覧ください。

■ CATV（ケーブルテレビ）

CATV用ホームターミナルがある場合、その取扱説明書をご覧ください。

➡ 接続・設定編 20 ページをご覧ください。

■ CS/BS デジタル放送や地上デジタル放送

本機は、CS/BSデジタル放送や地上デジタル放送を受信できません。別途外部チューナーや、チューナー内蔵テレビと接続してください。

➡ 接続・設定編 17 ページをご覧ください。

※BS アナログデコーダ（WOWOW など）との接続は

➡ 接続・設定編 18 ページをご覧ください。

その他の本機に対応の外部機器などの接続については、取扱説明書「接続・設定編」をご覧ください。

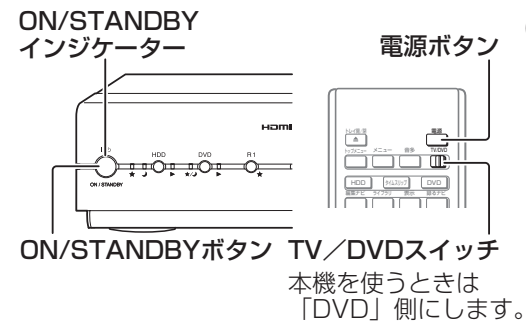
79101217
Ⓗ PM0022552010

本体の設定をしましょう

※まずはテレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

1 電源を入れる

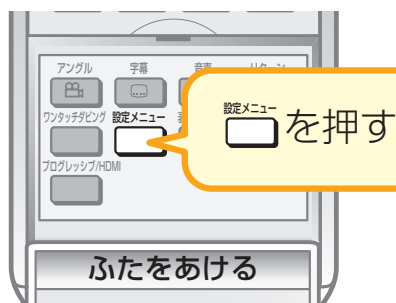
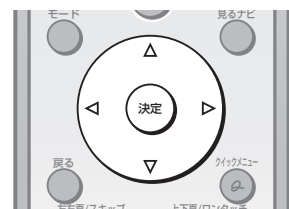
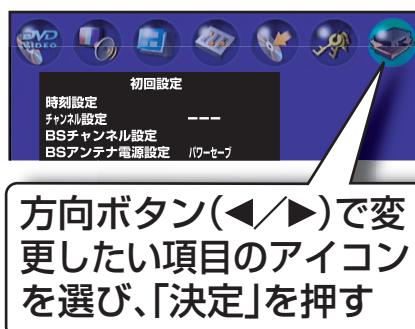
本体の ◎ または リモコンの 電源 を押す

電源がはいると、本体のON/STANDBYインジケーターが、赤(待機状態)から緑(電源入り状態)に変わります。
画面に「Loading」のマーク（アイコンと呼びます）が表示され、本機が使えるまでの準備状態であることを示します。

●電源を切るには…

本体またはリモコンの「電源」を押す

画面上に「Unloading」のアイコンが表示され、ON/STANDBY インジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

2 設定をする

●チャンネル設定
●テレビ画面形状

設定が終了したら、もう一度「設定メニュー」を押します。

このような絵記号をアイコンと呼びます。

方向ボタン(◀/▶)で変更したい項目のアイコンを選び、「決定」を押す

チャンネル設定

① 「初回設定」を選び「決定」を押す

② 「チャンネル設定」を選び「決定」を押す

③ 「地域選択」を選び「決定」を押す

④ お住まいの都道府県を選び、「決定」を押す

⑤ お住まいの地域名を選択し、「決定」を押す

東京23区の場合

時刻設定について
本機の時計が正しく設定されていない場合は ➡ 接続・設定編 25 ページの操作方法で設定してください。

テレビ画面形状の設定

① 「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

② 「TV画面形状」を選び、「決定」を押す

③ 接続しているテレビに合わせて設定し、「決定」を押す

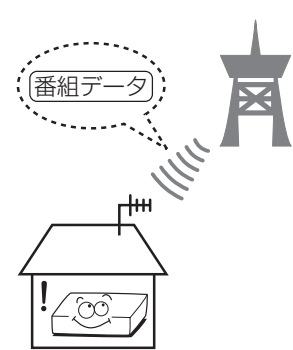
●テレビの画面形状について

4：3LB：
従来の4：3テレビに本機を接続しているとき。
ワイド映像を再生するとき、上下に黒い帯を付けて正しく見えるようにします。（LB=Letter Box（レターボックス））

4：3ノーマル：
従来の4：3テレビに本機を接続しているとき。
ワイド映像を再生するとき、テレビ画面全体に表示します。
画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

16：9ワイド：
16：9ワイドテレビに本機を接続しているとき。

16：9シュリンク：
16：9ワイドテレビに本機を接続しているとき。
4：3の映像を再生したときに、左右が伸びて表示される場合は、この設定にします。
左右に帯がつきますが、正しく見えます。
プラズマテレビでこの状態の映像を長時間ご覧になると、画面に焼付きを生じることがあります。
プラズマテレビには、帯の部分を明るくして焼付きを軽減する機能が付いている場合がありますので、テレビの取扱説明書をお読みの上、その設定をされることをお勧めします。

3 番組表の設定をする

番組表について

番組表のデータは、地上波とインターネットから取り込むことができますが、ここでは地上波（ADAMS）からデータを取り込むための設定を説明します。番組表を利用することで、録画予約が簡単にできるようになります。

※ ADAMS ＝ TV-Asahi Data and Multimedia Service

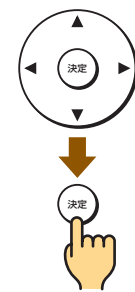
- **テレビ朝日系列の地上アナログ放送の電波から送信される番組データを、アンテナを通して自動受信します。**

※テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません。

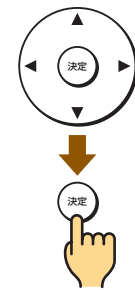
ADAMSの特長は？

- インターネット環境がなくても、番組データが取り込めます。
- 8日分の番組データを取り込みます。
（地域によっては 2 日分の場合や、提供されていない場合があります。）
- 1日2回の選択した時刻に番組データを自動受信します。
- テレビの放送波（地上アナログ放送）を利用して、本機の時刻を自動調整します。

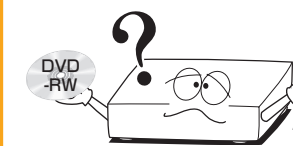
番組データを取り込めないときは…

通常はチャンネル設定を行なうと ADAMS を受信できますが、番組データが取り込めない場合は ➡ 接続・設定編 40 ページをご覧になり、以下の設定を確認してください。

番組ナビ設定画面で

「ADAMS設定」の「受信確認」を選ぶ

- 「受信確認」を押すと、番組データの受信が可能かどうかを確認し、メッセージを表示します。（受信確認には最大で約５分かかります。）
- 受信確認ができなかった場合は、受信チャンネルの確認をしてください。

受信チャンネル（チャンネルポジション）を確認し、「決定」を押す

本機をお使いになっている地域のテレビ朝日系列のチャンネル（ADAMSを受信するチャンネルポジション）を選択します。

参考 DVD-R/RW（Video モード）の設定

どんなときに設定するの？
- 他のプレーヤーで再生したいとき（Videoモードで録画します。）
- 内蔵HDDに録画しておいて、あとでDVD-R/RWにVideoモードでダビングするとき

Video モードで録画する場合、DVD-Video 規格による制約があります。そのため、録画する前に以下の設定をしておく必要があります。

■設定のしかた

① 設定が終了したら、もう一度「設定メニュー」を押します。

② 「録画機能設定」を選び、「決定」を押す

③ 「Videoモード記録時設定」を選び、「決定」を押す

④ 方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、方向ボタン(◀/▶)で内容を選んだあと、「決定」を押す

■設定する項目

●DVD互換モード
DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
DVD-Video作成を前提としていません。
入(主音声)：
音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
入(副音声)：
音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
※VRモード録画でも、この設定は反映されます。

●画面比(アスペクト比)
DVD-Video規格によって、1タイトルの中に通常の4：3放送と16：9スクィーズ放送の混在ができません。
そのため、録画前に、「4：3」か「16：9」の画面比を固定して選ぶ必要があります。

4：3固定：　アスペクト比を4：3で固定します。
16：9固定：　アスペクト比を16：9で固定します。

●チャプター分割
1タイトルをいくつかのチャプターに分ける設定です。
チャプターを作ることで、シーンをとばすときに便利です。

切：チャプターの分割をしません。
5分、10分、15分、20分：
チャプター分割の間隔を選びます。
- チャプター数が上限に達したときは、チャプター分割されません。チャプター数の上限はディスクの状態で変わります。